

報告: 泉)図書館 畠山 和人

復旧状況

以下の通りご報告いたします。

地下2階閉架式書庫		手付かず 6月中旬復旧を目指す。
・ スチール書架のランサー部分(専門業者による筋交い部分の要調整) ・書架の転倒は見られないが、約7割程度の書籍が落下散乱。 (4月7日の余震もあり約115,000冊中、少なく見積もって約7～80,000冊が落下したと思われる) ・壁側耐震施工した書架についても、ボルト等の緩み点検が必要		
地下1階移動式(雑誌)書架		手付かず ※業者による書架修理は7月の見込み
・ 移動式雑誌架のランサー部分(筋交い部分の損傷、レール離脱防止金具の破損等) ・移動式書架の開いている箇所の雑誌のうち、約1割～3割が落下散乱。 (製本雑誌約24,000冊中、約3,000冊が落下したと思われる)		
1階委託職員事務室		済
・現在復旧作業終了。PC等の動作確認済み。 ・監視カメラ用モニターが落下。動作確認の必要あり。(仙台システムズ社)		
1階専任職員事務室		済
・現在復旧作業終了。PC等の動作確認済み。		
1階マイクロリーダー室		済
・VHS落下散乱。とりあえず書架に仮置き状態(整理番号は順不同)。 ・マイクロフィッシュは、落下を免れた。リーダー機器については動作確認済み。		
入退館ゲート		済
・目視段階では目だった損傷なし。ただし動作確認の必要あり。		
1階新聞コーナー		済
・壁面ボードに大きな亀裂。(落下の危険があるため立ち入り禁止措置)		
大型掲示板		済
目だった損傷なし。動作確認済み		
1階・2階男子トイレ及び女子トイレ		済
・壁のタイルが大きく落下。女子トイレの床に亀裂あり。		
1階研修室		済
特に被害なし。		
1階会議室		済
壁に細かい亀裂。		
1階雑誌コーナー		済
・若干の雑誌の落下が見られたが、雑誌架そのものの損傷なし。		
1階白書・書誌類コーナー		済
・雑誌架の床固定部分が剥がれ、このままの状態では地震による転倒の危険性大。早急に耐震施工が必要である。(立ち入り禁止措置をとった。)		
2階開架式書架		書架修理済み。 書籍配架整理作業は現在7割程度終了。残り3割については5月11日前後となる見込み
・開架書架の転倒は見られないが、9割以上の書籍が落下散乱。 (約135,000冊中、120,000冊が落下したと思われる) ・開架書架31本中、10本が書架外枠が外れており、早急に専門業者による修理が必要。 ※その後の専門業者調査により2階開架書架全ての組み立て修理が必要となった。		
視聴覚室		

天井プロジェクタが若干傾斜した。その他視聴覚機器については、目視の段階では損傷なし。ただし、動作確認の必要性あり。(仙台システムズ社)	済
2階大型本コーナー	
特に被害なし。	
その他	
<ul style="list-style-type: none"> ・壁側書架(地下2階、1階判例・論文コーナー)については、耐震施工しているが、ボルトの緩み点検が必要と思われる。 ・冷暖房関係の空調点検 ・エレベータ点検 	済